

TOKYO GAME SHOW 2010

〈報道関係者各位〉

2010年7月28日

TGSフォーラム 2010 20 回記念企画「アジア・ゲーム・ビジネス・サミット」 ビジネスデイ企画の概要発表第1弾！

社団法人コンピュータエンターテインメント協会
日 経 B P 社

社団法人コンピュータエンターテインメント協会(略称:CESA、会長:和田 洋一、所在地:東京都港区西新橋)、日経 BP 社(社長:平田 保雄、所在地:東京都港区白金)の共催で開催する「東京ゲームショー 2010」[会期:2010年9月16日(木)~19日(日)、会場:幕張メッセ(千葉県美浜区)]において、ビジネスデイの16日(木)・17日(金)の両日、ゲーム業界関係者を対象に東京ゲームショー開催20回記念企画の「アジア・ゲーム・ビジネス・サミット」と、「TGS フォーラム 2010」を開催します。

ビジネスデイ初日、16日(木)の午後に開催する20回記念企画「アジア・ゲーム・ビジネス・サミット」は、日本だけではなく、韓国、台湾、中国のアジア各国・地域の主要なゲーム会社の経営トップが集まり、アジア圏におけるゲーム・ビジネス拡大に必要な課題や、市場の展望などについて、パネルディスカッション形式で話し合います。

一方、「TGS フォーラム 2010」では、ビジネスデイ初日16日(木)の基調講演に加えて、ビジネスデイ2日目17日(金)の午後に4種類の専門セッションを開講します。専門セッションでは、話題のSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)をプラットフォームに、急速に市場を拡大する「ソーシャルゲームセッション」のほか、2009年末から大きなムーブメントを引き起こしている3D(立体視)をテーマにした「3D セッション」、スマートフォンに代表されるプラットフォームのオープン化へ進む「携帯電話ゲームセッション」、東京ゲームショー2010のテーマでもあるアジア市場開拓の糸口を探る「アジアゲームビジネスセッション」などを行います。なお、基調講演の詳細については、ビジネスデイ企画に関する第2弾リリースで発表いたします。

東京ゲームショー事務局では、「アジア・ゲーム・ビジネス・サミット」と「TGS フォーラム 2010」の受講事前申し込み受付を7月28日(水)から公式ホームページ(<http://tgs.cesa.or.jp/forum/>)で開始します。

「アジア・ゲーム・ビジネス・サミット」と「TGS フォーラム 2010・基調講演」は無料です。「TGS フォーラム 2010・専門セッション」は有料で、前売りが1セッション8,000円(税込)。当日売りは、1セッション10,000円(税込)です。それぞれ、先着順に受け付け、定員となり次第締め切ります。事前申し込みで定員に達した場合は、当日受講申し込みは基本的には受け付けませんので、予めご了承ください。なお、専門セッション受講の方には、「東京ゲームショー 2010」ビジネスデイ招待券をご提供します(ただし、ゲーム業界関係者のみご利用いただけます)。

「アジア・ゲーム・ビジネス・サミット」および「TGS フォーラム 2010」のプログラム詳細については、次項をご参照ください。

● 20 回記念企画「アジア・ゲーム・ビジネス・サミット」

東京ゲームショウ 2010 の新企画として実施する「アジア・ゲーム・ビジネス・サミット」は、日本をはじめ、韓国、台湾、中国のアジア各国・地域の主要なゲーム会社の経営トップが一堂に会し、アジア圏のゲーム・ビジネスの将来像について話し合います。

【開催日時】 9 月 16 日(木) 13:00～15:00

【会場】 幕張メッセ内「国際会議場コンベンションホール B」

【参加費】 無料(事前登録制)
※事前登録は、東京ゲームショウ公式 Web サイトからお申し込みいただけます。満員の場合はお申し込みができない場合がございますが、予めご了承ください。

【各国のサミット登壇者】

・株式会社カプコン	代表取締役社長	辻本 春弘 氏(日本)
・株式会社スクウェア・エニックス	代表取締役社長	和田 洋一 氏(日本)
・NHN Corporation	ハンゲーム代表	ジョン・ウク 氏(韓国)
・NEXON Corporation	代表理事	ソ・ミン 氏(韓国)
・XPEC Entertainment Inc.	代表取締役会長	許 金龍 氏(台湾)
・ガマニアデジタルエンターテインメント	代表取締役 CEO	劉 柏園 氏(台湾)
・中国ゲームメーカー	(交渉中)	
・中国ゲームメーカー	(交渉中)	

(モデレータ) 日経BP社電子機械局長 浅見 直樹

※中国(2社)からも当サミットに参加される予定です。詳細は決定次第公式ホームページにてお知らせいたします。

※サミット登壇者は変更する場合がございますので、ご了承ください。

【メインテーマ】

アジア圏におけるゲーム・ビジネスを発展させるために(仮)

○ディスカッションテーマ(1)「アジア圏各国のゲーム市場トレンドについて」(予定)

日本、韓国、台湾、中国のゲーム市場のトレンドについて解説・分析。それぞれのマーケットについて、国内外から見た印象と実態について掘り下げます。

○ディスカッションテーマ(2)「アジア圏におけるビジネスチャンスについて」(予定)

アジア圏でゲーム・ビジネスを拡大するために、何をすべきか。チャンスはどこにあるのかを探ります。

○ディスカッションテーマ(3)「ネットワークの出現とハードウェアの環境変化から見る、ゲーム・ビジネスの将来像」(予定)

インターネットの急速な普及と、スマートフォンなどの新しい端末の登場によって、ゲーム・ビジネスのありかた、提供方法などさまざまな面で変化が訪れているゲーム・ビジネスの将来像について考えます。

○ディスカッションテーマ(4)「国際的な開発協業体制について」(予定)

アジアを含めたゲーム開発の協業について、その可能性と課題を考えます。

● TGSフォーラム 2010

東京ゲームショウ事務局では、「TGS フォーラム 2010 専門セッション」の受講事前申し込み受付を 7 月 28 日(水)から公式ホームページ(<http://tgs.cesa.or.jp/forum/>)で開始します。専門セッションの受講料は、前売りが1セッション 8,000 円(税込)。当日売りは、1 セッション 10,000 円(税込)です。それぞれ、先着順に受け付け、定員となり次第締め切ります。事前申し込みで定員に達した場合は、当日受講申し込みは基本的には受け付けませんので、予めご了承ください。なお、専門セッション受講の方には、「東京ゲームショウ 2010」ビジネスデイ事前登録申込券をご提供します。

※ビジネスデイ事前登録申込券は、ゲーム業界関係者のみご利用いただけます。

※プログラム詳細は、別紙をご参照ください。

【開催日時】 2010 年 9 月 16 日(木)・ 17 日(金) ビジネスデイ

■基調講演(第 1 部、第 2 部) :9 月 16 日(木) 10:30~12:00(予定)

※基調講演の会場は国際会議場コンベンションホール B

■専門セッション :9 月 17 日(金) 13:00~17:15(予定)

※専門セッションの会場は国際会議場内会議室

【会 場】 幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区)・国際会議場

【受講料(税込)】 ●専門セッション・・・1セッション受講 前売り 8,000 円/当日 10,000 円

(特典)「東京ゲームショウ 2010」ビジネスデイ事前登録申込券をご提供します。

※ビジネスデイ事前登録申込券は、ゲーム業界関係者のみご利用いただけます。

※受講料は、いずれも消費税込。

●基調講演・・・無料

【受講申込】 7 月 28 日(水)から公式ホームページ <http://tgs.cesa.or.jp/forum/> で受付

【締 切】 先着順に受け付け、定員となり次第締め切ります。

※事前申し込みで定員に達した場合は、当日受講申し込みは基本的には受け付けません。

(報道関係の方の TGS フォーラム 2010 ご取材および撮影、受講について)

・報道関係の方で専門セッションの受講をご希望される場合は、特別料金でご案内させていただきます。詳しくは事務局報道担当までお問い合わせください。なお、席に限りがございます。確実に受講することを望まれる場合は、公式ホームページ <http://tgs.cesa.or.jp/forum/> から一般受講にて、お申し込みください。

・取材目的による撮影のみをご希望される場合は、各セッション開始後 10 分間までとさせていただきます。開始後 10 分以降も撮影を続けられる場合は、受講料(特別料金)をお支払いいただきますので、ご了承ください。

TGSフォーラム 2010 プログラム

■9月16日(木)

基調講演 (無料) 事前登録制	
10:30~12:00	【第1部】 講師交渉中
	【第2部】 講師交渉中

※ なお、基調講演の詳細については、ビジネスデイ企画に関する第 2 弾リリースで発表いたします。

■9月17日(金)

専門セッション		
13:00 ～15:00	<p>〈ソーシャルゲームセッション〉 (国際会議場2F 201号室/定員120人)</p> <p>(テーマ) ソーシャルゲームが大ブレイク オープン化が切り開く、新しいゲームの可能性(仮) ソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)に集うデジタル・ネイティブ(PCやモバイル、インターネットを自在に操る人々)。その人たちの多くがSNSをプラットフォームとする「ソーシャルゲーム」を利用している。国内外においてソーシャルゲームを利用する人、モノ(ゲームタイトル)、金(売上高)は急増し、今後のゲーム業界にとって新しい軸になると見られている。国内を代表するSNSプラットフォームベンダー、SNS上のゲーム開発企業を招いて、ソーシャルゲームの実情と将来像に迫る。</p> <p>ミクシィ パートナービジネス本部アライアンス推進部パートナー推進グループ マネージャー 安部 聡氏 芸者東京エンターテインメント CEO 田中 泰生氏 グリー (講師選定中) モデレータ: 日経BP社 日経ビジネスオンライン副編集長 戸田 顕司</p>	<p>〈3D(立体視)セッション〉 (国際会議場3F 301号室/定員100人)</p> <p>(テーマ) ゲームが普及の鍵となるか 3D(立体視)新世代戦略(仮) 新作映画の大ヒット、新型テレビが続々登場するなど、3D(立体視)技術を核とした新商品のムーブメントが市場を活気づけている。2010年後半からは、いよいよゲーム業界にも3D(立体視)の波が押し寄せようとしている。家庭用据置型ゲーム機での実装化が進み、携帯型ゲーム機でも新製品が投入される。そこで、3D(立体視)によって、ゲームがどのようなコンテンツに変化し、新しい驚きをユーザーに提供できるのか、3Dテレビメーカー、ゲームメーカー、専門ジャーナリストらが、大胆に予測する。</p> <p>ソニーマーケティング プロダクツマーケティング コンシューマーAVマーケティング部門 ホームエンタテインメントプロダクツマーケティング部 ディスプレイMK課 マーケティングマネージャー 中村 裕氏 映像ジャーナリスト 大口 孝之氏 (ゲームメーカー交渉中) モデレータ: 日経BP社 日経トレンディ編集長 渡辺 敦美</p>
15:15 ～17:15	<p>〈携帯電話ゲームセッション〉 (国際会議場2F 201号室/定員120人)</p> <p>(テーマ) スマートフォン&オープン環境が切り開く 激戦! ケータイ用ゲーム新マーケット(仮) iPhoneやAndroid携帯といったスマートフォンの登場によって、大きく変化しつつある国内携帯電話業界。ゲームのプラットフォームとして見ても、キャリアや機種特有の開発環境に限定されてきた時代から一歩踏み出し、オープン、かつマルチな環境でゲームを開発できる時代に入ってきた。それと対応するように従来型の携帯電話の開発環境も、オープン化へドラスティックに変化を遂げようとしている。このセッションでは、スマートフォンや携帯電話のプラットフォームがどこへ向かうのか、ゲームメーカーは何ができるようになるのか、といった視点で2011年以降の動向を探る。</p> <p>グーグル デベロッパー・アドボケート クリス・プルエット氏 ドコモ・ドット・コム 三好 大介氏 ジャーナリスト 林 信行氏 モデレータ: 日経BP社 日経エンタテインメント! 編集長 吉岡 広統</p>	<p>〈アジアゲームビジネスセッション〉 (国際会議場3F 301号室/定員100人)</p> <p>(テーマ) いつから始める? どこから始める? 熱気と混沌が渦巻くアジアゲーム市場のねらい目はココだ! (仮) 中国市場の急拡大を軸に、アジアにおけるゲーム・ビジネスに熱い視線が注がれている。しかし日本企業の多くが、売上規模の少ないアジア市場よりも北米や欧州でのビジネスに注力してきたこともあり、アジア市場に対する十分なノウハウやプランを持っていないケースがある。そのため、ゲーム・ビジネスへの規制を強めつつも、マーケットが急拡大する中国市場に対する情報ニーズは高まっている。このセッションでは中国市場を始めとするアジアでのゲーム・ビジネスのスペシャリストが、日本ゲーム企業のアジア進出に対する考え方や対策などについて解説する。</p> <p>セガ モバイル統括部モバイル営業部アジア営業チーム 北山 俊氏 プレミアムエージェンシー 取締役 ビジネスディベロップメントチームチーフプロデューサー 高橋 鮎美氏 立命館大学 映像学部准教授 中村 彰憲氏 モデレータ: 日経BP社 日経ビジネスアソシエ副編集長 降旗 淳平</p>

「東京ゲームショウ 2010」開催概要

名称: 東京ゲームショウ2010(TOKYO GAME SHOW 2010)	会場: 幕張メッセ (千葉県千葉市美浜区)
主催: 社団法人コンピュータエンターテインメント協会(CESA)	展示ホール1~8/国際会議場
共催: 日経BP社	来場者数: 18万人(予定)
後援: 経済産業省	出展社数: 138社(7月1日現在)
会期: 2010年9月16日(木) ビジネスデイ 10:00~17:00	出展小間数: 1410小間(7月1日現在)
9月17日(金) ビジネスデイ 10:00~17:00	入場料: 一般...前売1,000円/当日1,200円
9月18日(土) 一般公開日 10:00~17:00	小学生以下.....入場無料
9月19日(日) 一般公開日 10:00~17:00	TGS2010 SUPPORTERS CLUB 前売3,000円

※ビジネスデイは、ビジネス関係者およびプレス関係者のみのご入場となります。
※一般公開日は9:30から開場する可能性があります。